

2021年度第5回理事会報告

開催日時:2022年3月12日(土) 10:00 ~ 12:30

開催場所:一般社団法人日本社会福祉学会事務局(Zoomによるオンライン開催)

I. 会長挨拶

定刻となり、木原活信会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言(欠席理事の確認)

出席者全員がオンライン参加によるWEB会議の開催に際して、音声に問題なく、出席者が一堂に会するのと同等の意思表示が互いにできる状態にあり、議事進行に支障がないことを確認した。

定款第42条に基づいて木原会長が議長となり、出席理事および欠席理事を確認した。定款第43条に規定されている要件を充足したため、「2021年度第5回理事会」を開催するとの宣言があった。

なお、定款第47条に則り、議事録署名人として木原会長、秋元監事、市川監事を選出した。

III. 審議事項

第1号議案 入会審査

総務担当木下理事より別冊資料に基づき説明があった。審議の結果、30名の入会が満場一致で承認された。

第2号議案 2022年度事業計画案および予算案について

各委員会および地域ブロックから提出された2022年度の事業計画案について、総務担当木下理事より配付資料に基づき説明があった。また、2022年度事業計画案をもとに作成した2022年度予算案について、今年度からの変更点を中心に財務担当室田理事より説明があった。

審議の結果、2022年度事業計画案および予算案が満場一致で承認された。

第3号議案 (一社)日本社会福祉学会諸会費規程の改正について

総務担当木下理事より激甚災害時の会費免除の追記について配付資料に基づき説明があり、審議した結果、2022年度定時社員総会に上申することが満場一致で承認された。

第4号議案 (一社)日本社会福祉学会役員候補者選出規則の改正について

総務担当木下理事より規則の誤記が見つかった旨、配付資料に基づき説明があり、審議した結果、2022年度定時社員総会にて修正を行うことが満場一致で承認された。

第5号議案 (一社)日本社会福祉学会プライバシーポリシーの改正と個人情報データの提供に関

する内規の制定について

総務担当木下理事より、配付資料に基づき説明があった。

「一般社団法人日本社会福祉学会個人情報データの提供に関する内規」の制定およびプライバシーポリシーの改正について、審議の結果、満場一致で承認された。

第6号議案 2022年度定時社員総会での名誉会員の推挙について

総務担当木下理事より配付資料に基づいて、「一般社団法人日本社会福祉学会名誉会員規程」第2条第1項に該当する岩田正美会員を名誉会員へ推挙する旨の提議があった。

審議の結果、岩田会員の功績を讃えて、名誉会員へ推挙することが満場一致で承認された。

第7号議案 2022年度定時社員総会の議題について

総務担当木下理事より、2022年度定時社員総会の議案書(案)および委任状(案)について、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、満場一致で承認された。

第8号議案 全国大会運営委員の委嘱および解嘱について

総務担当木下理事より、配付資料に基づき説明があった。

2022年3月31日付で、東北福祉大学の3名を解任し、2022年4月1日付で関西福祉科学大学の3名を4号委員から3号委員とすることが満場一致で承認された。また、武蔵野大学の会員3名を5号委員に委嘱し、2022年4月1日付で4号委員へとする手続きについて審議し、満場一致で承認された。

第9号議案 学生の身分を有する会員のコロナ禍による年会費軽減措置の継続可否について

総務担当木下理事より、次年度はコロナ禍における学生の身分を有する会員の会費減免措置を行わないことについて配付資料に基づき説明があり、審議の結果、満場一致で承認された。

第10号議案 英文誌への投稿要領の改正について

機関誌編集担当柴田理事より、英文誌の投稿要領“Instructions to Authors”の改正について配付資料に基づき説明があり、審議した結果、満場一致で承認された。

第11号議案 研究倫理案件への対応について

総務担当木下理事より、研究倫理案件について配付資料に基づき説明があり、審議の結果、本案件への対応が満場一致で承認された。

第12号議案 会長声明の発出について

木原会長より配付資料に基づいて、ロシアによるウクライナ侵攻問題について、会長声明を出すことが提議された。審議の結果、会長声明を発出することが満場一致で承認された。速やかに学会ホームページに掲載し、会員へメール配信を行うことを確認した。

第13号議案 その他

特になし。

IV. 報告事項

1. 2021年度会員動向

総務担当木下理事より、2021年度の会員動向について配付資料に基づき報告があった。

2. 2021年度事業報告書および決算書の提出について

総務担当木下理事より、2021年度事業報告書および決算書の提出について配付資料に基づき説明があった。

3. 第8期役員候補者選挙管理委員会からの報告

第8期役員候補者選挙管理委員会担当の湯澤理事より、今回の投票率は過去最高の78.7%で、期日までに当選者16名全員の当選が確定したとの報告があった。

4. 全国大会運営委員会からの報告

研究担当岩崎理事より、各行事の準備状況等について配付資料に基づき報告があり、その後、行事ごとにそれぞれの担当理事から詳細な説明があった。

5. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌編集担当柴田理事より、機関誌『社会福祉学』の論文投稿受付・審査および編集状況について、配付資料に基づき報告があった。

6. 国際学術交流促進委員会からの報告

和氣副会長より配付資料に基づき、第70回秋季大会で実施する留学生と国際比較研究のためのワークショップの準備状況等について報告があった。

7. 学会賞審査委員会からの報告

学会賞審査委員会担当岩井理事より、一次審査対象書籍および論文を選定について、配付資料に基づき報告があった。

8. 研究倫理委員会からの報告

審議事項11.にて報告済みである。

9. 広報委員会からの報告

広報委員の山本理事より、配付資料に基づき報告があった。計画通り順調に広報活動が行われていることを確認した。

10. アーカイブ化推進委員会からの報告

アーカイブ化推進委員会担当空閑理事より、初期の学会誌等のデジタル化について配付資料に基づき報告があった。

11. 研究支援委員会からの報告

研究支援委員会担当保正理事より、“CS-NET”立ち上げイベントおよび第70回秋季大会でのスタートアップ・シンポジウムについて、配付資料に基づき報告があった。

12. 学会のあり方検討会からの報告

木下理事および室田理事より配付資料に基づき報告があり、次回定時社員総会にて中間報告を行い、次期体制において、会員の意向も確認しながら、より具体的な対策や実施方法等の検討を行うことを確認した。

13. 地域ブロックからの報告

- ・北海道地域ブロック：機関誌『北海道社会福祉研究』第42号を2022年3月末に電子ジャーナルとして刊行予定である。2022年度は北海道社会福祉学会60周年であるため、特別企画を検討している。
- ・東北地域ブロック：機関誌『東北の社会福祉研究』第18号に論文5本の投稿があり、これから査読を行う予定である。ブロックの幹事が他ブロックへ転出するため、監事の選出を行うこととなった。
- ・関東地域ブロック：2022年3月13日に「“アフターコロナ”の新しい社会福祉を拓く」をテーマに研究大会を開催する。午前中は自由研究報告を行い、午後にシンポジウムおよび総会を開催予定である。
- ・中部地域ブロック：2022年4月16日に2022年度春の研究例会およびシンポジウムを開催予定である。
- ・関西地域ブロック：年次大会および総会を2022年3月13日に開催する。また、3月末に機関誌『関西社会福祉研究』第8号を発刊予定である。
- ・中国四国地域ブロック：第18回フォーラムをオンライン開催し、盛況に終わった。
- ・九州地域ブロック：2022年7月10日に長崎国際大学を開催校として研究大会をオンライン開催する。機関誌『九州社会福祉学』第18号が今年度中に発刊予定である。

14. その他（後援依頼、関連団体からの報告、他）

・後援（協賛）依頼について

総務担当木下理事より、過年度の実績があることから、2件の後援依頼に承諾したとの報告があった。

・関連団体からの報告

1) 日本社会福祉系学会連合

湯澤副会長より、次年度も加盟学会への補助金制度を継続するとの報告があった。現在、「災害福祉アーカイブ」では、東日本大震災に関する図書、論文および報告書等を収集しているが、今後はコロナ禍における研究、実践報告等も収集の対象とすることにした。また、初期キャリアにある研究者へのアンケート調査について、研究支援委員会と協力して実施を予定しているとの報告があった。

2) ソーシャルケアサービス研究協議会

報告事項は特になし。

3) 社会政策関連学会協議会

報告事項は特になし。

4) 社会学系コンソーシアム

木下理事より、ロシアによるウクライナへの侵略行為について、理事会声明を発出したとの報告があった。

5) 人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会:GEAHSS(ギース)

保正理事より、2022年3月27日にシンポジウムを開催するとの報告があった。

6) 人文社会系学協会連合連絡会

木下理事より、日本学術会議による学協会を対象とした調査報告があったとの説明があった。

議長は、議事終了を告げ、12時30分に理事会を解散した。

以上